

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～中の島小学校～」を開催しました！（7月11日）

7月11日（月）の「川の安全利用学習会」に中の島小学校4年生の児童73名と先生4名が参加しました。豊平川（幌平橋）の河川敷で、川のかたちや川に近づく時の注意点・危険なところを学ぶ「川の危険箇所学習」、豊平川およびその他の川の水質を調べる「水質学習」、豊平川に棲む魚類や水生昆虫を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



「床止め」など川にあるいろいろな危険箇所を学びました。



川の深さは場所によって急変し、見た目では分かりません。



川に流された人の救助には、大きな力が必要なことを学習しました。



ルールを守って事故にあわないようにしましょう。

□ 水質学習



豊平川と学校周辺を流れる川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川が「きれい」か「よこれている」かのパネルを見て学習しました。

□ 水辺の生き物学習

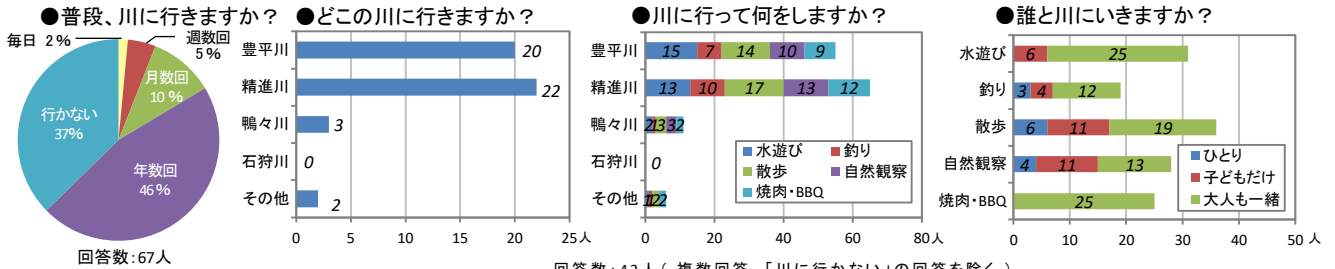


豊平川に棲む魚や水生昆虫をパネルで学び、実際に捕獲した生き物を観察しました。

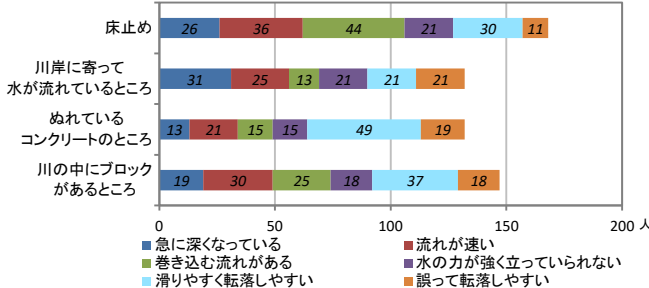


川の中や川底がどのようなになっているのかを箱メガネで観察しました。

● アンケート調査



● 川のどこが危険だと思いますか？（回答数：67人複数回答）



アンケートの結果、半数以上の児童が川を訪れており、身近である豊平川や精進川を多目的に利用していることが分かりました。「水遊び」や「釣り」で実際に近づく場合は、多くの児童が大人と一緒に出かけていることから、危険性についてある程度理解しているものと思われます。また、今回の学習会を通じて、多くの児童に様々な川の危険箇所を改めて認識してもらえました。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

- 川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。
- ★ 今までは全く知らなく誤ってそういう所になってしまうとときにさらされるという事を知り、ものすごく怖くなりました。川に行く時は、大人といっしょに行動するのが一番だと思いました。
 - ★ 実験がとてもおもしろかった。いろいろな色に変化したので、わくわくした。いっぱいできたので、うれしかった。
 - ★ 川には、いろんな生物がいたのでおもしろかったです。また、川で遊んでみたいと思いました。
 - ☆ 実際に、川に入って活動を行うというのは、子ども達にとって、大変貴重な経験になったようです。準備やお話など、本当にありがとうございました。

★：児童 ☆：先生

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：（011）581-3207

